

平成30年度開設予定の大学の学部等の設置届出一覧(平成29年4月分)

| 1 大学の学部設置 27校 | | | | | | | 平成29年4月分 | |
|---------------|--------|--|---------|---|---------|------------------|-----------------------------------|---|
| 区分 | 大 学 名 | 学 部 等 名 | 学 科 等 名 | 入 学 定 員 人 | 位 置 | 設 置 者 | 留 意 事 項 | 備 考 |
| 公立 | 首都大学東京 | 人文社会学部 人間社会学科 人文学科 法学部 法学科 経済経営学部 経済経営学科 理学部 数理科学科 物理学科 化学科 生命科学科 | | 110 90 200 200 45 47 48 60 | 東京都八王子市 | 公立大学法人 首都大学東京 | ・特になし。 | 都市教養学部(廃止) 都市教養学科 (3年次編入学定員) (△8) 都市環境学部 都市環境学科(廃止) (△200) システムデザイン学部 システムデザイン学科(廃止) (△270) ※平成30年4月学生募集停止 (3年次編入学定員は平成32年4月学生募集停止) 健康福祉学部 理学療法学科〔定員減〕 (△5) |
| 公立 | 横浜市立大学 | データサイエンス学部 データサイエンス学科 | | 60 | 神奈川県横浜市 | 公立大学法人 横浜市立大学 | ・特になし。 | |
| 公立 | 都留文科大学 | 教養学部 学校教育学科 地域社会学科 | | 180 150 | 山梨県都留市 | 公立大学法人 都留文科大学 | ・都留文科大学文学部国際教育学科の入学定員超過の是正に努めること。 | 文学部 初等教育学科(廃止) (△180) 社会学科(廃止) (△150) ※平成30年4月学生募集停止 |

| 区分 | 大 学 名 | 学 部 等 名 | 学 科 等 名 | 入学定員 人 | 位 置 | 設 置 者 | 留 意 事 項 | 備 考 |
|----|--------|--|---------|---------------------------------------|------------|----------------|--|--|
| 私立 | 札幌学院大学 | 心理学部 臨床心理学科 | | 95 | 北海道江別市 | 学校法人 札幌学院大学 | ・札幌学院大学経営学部会計ファイナンス学科、経済学部経済学科、人文学部人間科学科及び法学部法律学科の定員充足率の平均が0.7倍未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。 | 人文学部 臨床心理学科（廃止） （3年次編入学定員） ※平成30年4月学生募集停止 （3年次編入学定員は平成32年4月学生募集停止） (△90) (△10) |
| 私立 | 八戸学院大学 | 地域経営学部 地域経営学科 | | 80 | 青森県八戸市 | 学校法人 光星学院 | ・特になし。 | ビジネス学部（廃止） ビジネス学科 ※平成30年4月学生募集停止 (△80) |
| 私立 | 聖学院大学 | 心理福祉学部 心理福祉学科 （3年次編入学定員） | | 120 20 | 埼玉県上尾市 | 学校法人 聖学院 | ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。 ・聖学院大学人文学部欧米文化学科の定員充足率の平均が0.7倍未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。 | 人間福祉学部（廃止） 児童学科 こども心理学科 人間福祉学科 ※平成30年4月学生募集停止 (△100) (△80) (△80) |
| 私立 | 東都医療大学 | 看護ヒューマンケア学部 看護学科 | | 120 | 千葉県千葉市 | 学校法人 青淵学園 | ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。 | |
| 私立 | 日本工業大学 | 基幹工学部 機械工学科 電気電子通信工学科 応用化学科 先進工学部 ロボティクス学科 情報メディア工学科 建築学部 建築学科 | | 200 170 80 100 200 250 | 埼玉県南埼玉郡宮代町 | 学校法人 日本工業大学 | ・特になし。 | 工学部（廃止） 機械工学科 電気電子工学科 創造システム工学科 ものづくり環境学科 情報工学科 建築学科 生活環境デザイン学科 ※平成30年4月学生募集停止 (△200) (△160) (△140) (△50) (△200) (△200) (△50) |

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

| 区分 | 大 学 名 | 学 部 等 名 | 学 科 等 名 | 入 学 定 員 | 位 置 | 設 置 者 | 留 意 事 項 | 備 考 |
|----|----------|---|---------|-----------------------------------|--------------------|----------------|--|---|
| 私立 | 駒沢女子大学 | 人間総合学群 人間文化学類 (3年次編入学定員) 観光文化学類 (3年次編入学定員) 心理学類 住空間デザイン学類 | | 170 20 60 10 80 60 | 東京都稲城市 | 学校法人 駒澤学園 | ・特になし。 | 人文学部（廃止） 日本文化学科 (△60) (3年次編入学定員) (△10) 国際文化学類 (△120) (3年次編入学定員) (△20) 人間関係学科 (△60) 心理学科 (△90) 住空間デザイン学科 (△60) メディア表現学科 (△60) ※平成30年4月学生募集停止 (3年次編入学定員は平成32年4月学生募集停止) |
| 私立 | 大東文化大学 | 社会学部 社会学科 | | 200 | 埼玉県東松山市 東京都板橋区 | 学校法人 大東化学園 | ・特になし。 | 環境創造学部（廃止） 環境創造学科 (△165) ※平成30年4月学生募集停止 |
| 私立 | 東京医療保健大学 | 千葉看護学部 看護学科 和歌山看護学部 看護学科 | | 100 90 | 千葉県船橋市 和歌山県和歌山市 | 学校法人 青葉学園 | ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。 (和歌山看護学部看護学科) | |
| 私立 | 東京家政学院大学 | 人間栄養学部 人間栄養学科 | | 140 | 東京都千代田区 | 学校法人 東京家政学院 | ・東京家政学院大学現代生活学部生活デザイン学科及び筑波学院大学経営情報学部ビジネスデザイン学科の定員充足率の平均が0.7倍未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。 | 現代生活学部 健康栄養学科(廃止) (△105) 人間福祉学科(廃止) (△60) (3年次編入学定員) (△5) ※平成30年4月学生募集停止 (3年次編入学定員は平成30年4月学生募集停止) 現代家政学科 (△5) (3年次編入学定員)〔定員減〕 (△5) (3年次編入学定員については平成30年4月から定員減) 生活デザイン学科〔定員減〕 (△40) |

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

| 区分 | 大 学 名 | 学 部 等 名 学 科 等 名 | 入 学 定 員 人 | 位 置 | 設 置 者 | 留 意 事 項 | 備 考 |
|----|----------|--|--|---------|----------------|---|--|
| 私立 | 日本体育大学 | スポーツマネジメント学部 スポーツマネジメント学科 スポーツライフマネジメント学科 | 145 110 | 神奈川県横浜市 | 学校法人 日本体育大学 | ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。 (スポーツマネジメント学科及びスポーツライフマネジメント学科) | 体育学部 社会体育学科 (廃止) ※平成30年4月学生募集停止 (△195) |
| 私立 | 東海大学 | 文化社会学部 アジア学科 ヨーロッパ・アメリカ学科 北欧学科 文芸創作学科 広報メディア学科 心理・社会学科 健康学部 健康マネジメント学科 | 70 70 60 60 100 60 90 200 | 神奈川県平塚市 | 学校法人 東海大学 | ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。 (文芸創作学科及び広報メディア学科) ・東海大学基礎工学部電気電子情報工学科及び国際文化学部デザイン文化学科の定員充足率の平均が0.7倍未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。 | 文学部 アジア文学科 (廃止) (△60) ヨーロッパ文学科 (廃止) (△70) アメリカ文学科 (廃止) (△60) 北欧学科 (廃止) (△60) 文芸創作学科 (廃止) (△55) 広報メディア学科 (廃止) (△110) 心理・社会学科 (廃止) (△100) 健康科学部 (廃止) 看護学科 (△75) (3年次編入学定員) (△20) 社会福祉学科 (△85) (3年次編入学定員) (△10) ※平成30年4月学生募集停止 (3年次編入学定員は平成32年4月学生募集停止) 文学部 歴史学科 [定員減] (△45) 工学部 機械工学科 [定員減] (△10) 動力機械工学科 [定員減] (△50) 航空宇宙学科 [定員減] (△10) |
| 私立 | 新潟医療福祉大学 | リハビリテーション学部 理学療法学科 作業療法学科 言語聴覚学科 義肢装具自立支援学科 看護学部 看護学科 (3年次編入学定員) | 120 50 40 40 107 3 | 新潟県新潟市 | 学校法人 新潟総合学園 | ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について着実に実施すること。(看護学科) | 医療技術学部 理学療法学科 (廃止) (△120) 作業療法学科 (廃止) (△40) 言語聴覚学科 (廃止) (△40) 義肢装具自立支援学科 (廃止) (△40) 健康科学部 看護学科 (廃止) (△80) (3年次編入学定員) (△10) ※平成30年4月学生募集停止 (3年次編入学定員は平成32年4月学生募集停止) |
| 私立 | 新潟国際情報大学 | 経営情報学部 経営学科 情報システム学科 | 85 65 | 新潟県新潟市 | 学校法人 新潟平成学院 | ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について着実に実施すること。(情報システム学科) | 情報文化学部 (廃止) 情報システム学科 ※平成30年4月学生募集停止 (△150) |

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

| 区分 | 大学名 | 学部等名 学科等名 | 入学定員 人 | 位置 | 設置者 | 留意事項 | 備考 |
|----|--------|--|-------------------|---------|----------------|--|--|
| 私立 | 金沢工業大学 | 建築学部 建築学科 | 200 | 石川県野々市市 | 学校法人 金沢工業大学 | ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。 | 工学部 電気電子工学科（廃止）(△160) 電子情報通信工学科（廃止）(△80) 環境・建築学部（廃止） 建築デザイン学科(△100) 建築学科(△100) 環境土木工学科(△80) ※平成30年4月学生募集停止 平成30年4月名称変更予定 情報フロンティア学部 心理情報学科→心理科学科 |
| 私立 | 大谷大学 | 教育学部 教育学科 社会学部 現代社会学科 コミュニティデザイン学科 | 130 120 100 | 京都府京都市 | 学校法人 真宗大谷学園 | ・大谷大学文学部文学科の入学定員超過の是正に努めること。 ・大谷大学短期大学部仏教科及び九州大谷短期大学福祉学科の定員充足率の平均が0.7倍未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。 | 文学部 社会学科（廃止）(△120) 人文情報学科（廃止）(△100) 教育・心理学科（廃止）(△100) 真宗学科〔定員減〕(△10) 哲学科〔定員減〕(△10) 国際文化学科〔定員減〕(△10) ※平成30年4月学生募集停止 |
| 私立 | 京都産業大学 | 情報理工学部 情報理工学科 | 160 | 京都府京都市 | 学校法人 京都産業大学 | ・特になし。 | コンピュータ理工学部（廃止） コンピュータサイエンス学科(△45) ネットワークメディア学科(△45) インテリジェントシステム学科 ※平成30年4月学生募集停止 |
| 私立 | 大阪国際大学 | 経営経済学部 経営学科 経済学科 | 80 60 | 大阪府守口市 | 学校法人 大阪国際学園 | ・特になし。 | グローバルビジネス学部（廃止） グローバルビジネス学科(△300) ※平成30年4月学生募集停止 |
| 私立 | 大阪商業大学 | 公共学部 公共学科 | 250 | 大阪府東大阪市 | 学校法人 谷岡学園 | ・特になし。 | 総合経営学部 公共経営学科（廃止） ※平成30年4月学生募集停止(△150) |

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

| 区分 | 大 学 名 | 学 部 等 名 | 学 科 等 名 | 入学定員 | 位 置 | 設 置 者 | 留 意 事 項 | 備 考 |
|----|---------|--------------------------------|---------|----------|--------|---------------|---|---|
| 私立 | 帝塚山大学 | 経済経営学部 経済経営学科 | | 210 | 奈良県奈良市 | 学校法人 帝塚山学園 | ・帝塚山大学文学部日本文化学科の定員充足率の平均が0.7倍未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。 | 経済学部（廃止） 経済学科（△95） 経営学部（廃止） 経営学科（△120） 文学部 文化創造学科（廃止） ※平成30年4月学生募集停止（△80） |
| 私立 | 神戸学院大学 | 心理学部 心理学科 | | 150 | 兵庫県神戸市 | 学校法人 神戸学院 | ・特になし。 | 人文学部 人間心理学科（廃止） ※平成30年4月学生募集停止（△150） |
| 私立 | 広島修道大学 | 国際コミュニティ学部 国際政治学科 地域行政学科 | | 75 75 | 広島県広島市 | 学校法人 修道学園 | ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。 (地域行政学科) | 法学部 国際政治学科（廃止） ※平成30年4月学生募集停止（△80） 法律学科【定員減】 (△25) 商学部 経営学科【定員減】 (△15) 人間環境学部 人間環境学科【定員減】 (△30) |
| 私立 | 広島女学院大学 | 人文学部 国際英語学科 日本文化学科 | | 65 40 | 広島県広島市 | 学校法人 広島女学院 | ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。 (日本文化学科) | 国際教養学部（廃止） 国際教養学科（△240） 人間生活学部 生活デザイン・建築学科（廃止） (△70) 幼児教育心理学科（廃止） (△90) ※平成30年4月学生募集停止 |

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

| 区分 | 大 学 名 | 学 部 等 名 | 学 科 等 名 | 入 学 定 員 | 位 置 | 設 置 者 | 留 意 事 項 | 備 考 |
|----|--------|-------------------------|---------|------------|-----------|----------------|---|---|
| 私立 | 九州産業大学 | 商学部 経営・流通学科 | | 500 | 福岡県福岡市 | 学校法人 中村産業学園 | ・九州産業大学芸術学部生活環境デザイン学科及び ソーシャルデザイン学科の定員充足率の平均が0.7 倍未満となっていることから、学生確保に努めると ともに、入学定員の見直しについて検討すること。 | 商学部第一部（廃止） 商学科 (Δ400) 観光産業学科 (Δ150) (3年次編入学定員) (Δ15) 商学部第二部（廃止） 商学科 (Δ50) 経営学部（廃止） 国際経営学科 (Δ200) 産業経営学科 (Δ200) 国際文化学部 国際文化学科 (3年次編入学定員) (Δ16) 日本文化学科 (3年次編入学定員) (Δ12) 臨床心理学科（廃止） (Δ60) (3年次編入学定員) (Δ12) ※平成30年4月学生募集停止 (3年次編入学定員は平成30年4月学生募集停止) 経済学部 経済学科（夜間主コース）（廃止） (Δ50) ※昼間主コース・夜間主コースの区分廃止 |
| 私立 | 尚綱大学 | 現代文化学部 文化コミュニケーション学科 | | 75 | 熊本県菊池郡菊陽町 | 学校法人 尚綱学園 | ・尚綱大学短期大学部総合生活学科の定員充足率の 平均が0.7倍未満となっていることから、学生確 保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検 討すること。 | 文化言語学部（廃止） 文化言語学科 (Δ75) ※平成30年4月学生募集停止 |
| 計 | 27校 | 36学部 61学科 (3年次編入学定員) | | 7207 53 | | | | |

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

2 短期大学の学科設置 1校

平成29年4月分

| 区分 | 大学名 | 学科等名 | 入学定員 | 位置 | 設置者 | 留意事項 | 備考 |
|----|-------------|--------|------|--------|----------------|--|---|
| 私立 | 郡山女子大学短期大学部 | 地域創成学科 | 80人 | 福島県郡山市 | 学校法人 郡山開成学園 | <p>・郡山女子大学家政学部人間生活学科の定員充足率の平均が0.7倍未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。</p> <p>・郡山女子大学短期大学部家政科食物栄養専攻及び音楽科の定員充足率の平均が0.7倍未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。</p> | <p>家政科 福祉情報専攻（廃止）(△40) 食物栄養専攻（廃止）(△120) 生活芸術科（廃止）(△20) 文化学科（廃止）(△40) ※平成30年4月学生募集停止 家政科 食物栄養専攻〔定員減〕(△50) 平成30年4月名称変更予定 家政科→健康栄養学科</p> |
| 計 | 1校 | 1学科 | 80 | | | | |

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

3 大学の学部の学科設置 25校

平成29年4月分

| 区分 | 大学名 | 学部名 | 学科等名 | 入学定員 | 位置 | 設置者 | 留意事項 | 備考 |
|----|--------|---------------------------|------|------|------------------|----------------|---|--|
| 私立 | 聖学院大学 | 人文学部 児童学科 | | 100 | 埼玉県上尾市 | 学校法人 聖学院 | <ul style="list-style-type: none"> ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。 ・聖学院大学人文学部欧米文化学科の定員充足率の平均が0.7倍未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。 | 人間福祉学部（廃止） 児童学科 (△100) こども心理学科 (△80) 人間福祉学科 (△80) ※平成30年4月学生募集停止 |
| 私立 | 昭和女子大学 | グローバルビジネス学部 会計ファイナンス学科 | | 60 | 東京都世田谷区 | 学校法人 昭和女子大学 | ・特になし。 | グローバルビジネス学部 ビジネスデザイン学科【定員減】 (△10) |
| 私立 | 杉野服飾大学 | 服飾学部 服飾表現学科 | | 40 | 東京都品川区 東京都日野市 | 学校法人 杉野学園 | <ul style="list-style-type: none"> ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。 | 服飾学部 服飾学科【定員減】 (△40) |

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

| 区分 | 大学名 | 学部名 学科等名 | 入学定員 人 | 位置 | 設置者 | 留意事項 | 備考 |
|----|----------|---|---------------------------------|-------------------|----------------|---|---|
| 私立 | 大東文化大学 | 文学部 歴史文化学科 | 100 | 埼玉県東松山市 東京都板橋区 | 学校法人 大東文化学園 | ・特になし。 | 環境創造学部（廃止） 環境創造学科 ※平成30年4月学生募集停止 (△165) |
| 私立 | 帝京大学 | 法学部 政治学科 (2年次編入学定員) (3年次編入学定員) 経済学部 国際経済学科 (2年次編入学定員) (3年次編入学定員) | 100 2 5 200 5 15 | 東京都八王子市 | 学校法人 帝京大学 | ・帝京大学経済学部地域経済学科、理工学部機械・精密システム工学科、航空宇宙工学科、情報科学科（通信教育課程）、帝京大学短期大学人間文化学科及び現代ビジネス学科の定員充足率の平均が0.7倍未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。 ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。 (国際経済学科) | 外国語学部 外国語学科 (2年次編入学定員)【定員減】 (△5) 経済学部 経済学科【定員減】 (△200) (3年次編入学定員) (△15) 法学部 法律学科【定員減】 (△100) (2年次編入学定員) (△2) (3年次編入学定員) (△5) 理工学部 機械・精密システム工学科【定員減】 (△30) 航空宇宙工学科【定員減】 (△20) 情報電子工学科【定員減】 (△10) バイオサイエンス学科【定員減】 (△10) (2年次編入学定員については、平成31年4月から定員減) (3年次編入学定員については、平成32年4月から定員減) |
| 私立 | 東京家政学院大学 | 現代生活学部 食物学科 | 70 | 東京都町田市 | 学校法人 東京家政学院 | ・東京家政学院大学現代生活学部生活デザイン学科及び筑波学院大学経営情報学部ビジネスデザイン学科の定員充足率の平均が0.7倍未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。 | 現代生活学部 健康栄養学科（廃止） (△105) 人間福祉学科（廃止） (△60) (3年次編入学定員) (△5) ※平成30年4月学生募集停止 (3年次編入学定員は平成30年4月学生募集停止) 現代家政学科 (3年次編入学定員)【定員減】 (△5) (3年次編入学定員については平成30年4月から定員減) 生活デザイン学科【定員減】 (△40) |
| 私立 | 東京女子大学 | 現代教養学部 国際英語学科 心理・コミュニケーション学科 | 155 195 | 東京都杉並区 | 学校法人 東京女子大学 | ・特になし。 | 現代教養学部 人間科学科（廃止） (△260) ※平成30年4月学生募集停止 人文学科【定員減】 (△145) |

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

| 区分 | 大学名 | 学部名 学科等名 | 入学定員 人 | 位置 | 設置者 | 留意事項 | 備考 |
|----|--------|--------------------|-----------|-------------------|---------------|---|---|
| 私立 | 二松学舎大学 | 国際政治経済学部 国際経営学科 | 80 | 東京都千代田区 千葉県柏市 | 学校法人 二松学舎 | ・特になし。 | 国際政治経済学部 国際政治経済学科〔定員減〕 (△40) |
| 私立 | 武蔵野大学 | 経済学部 会計ガバナンス学科 | 90 | 東京都西東京市 東京都江東区 | 学校法人 武蔵野大学 | ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について着実に実施すること。 ・武蔵野大学人間科学部人間科学科（通信教育課程）及び教育学部児童教育学科（通信教育課程）の定員充足率の平均が0.7倍未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。 | 教育学部 児童教育学科〔定員減〕 (△100) |
| 私立 | 明治学院大学 | 法学部 グローバル法学科 | 65 | 東京都港区 神奈川県横浜市 | 学校法人 明治学院 | ・特になし。 | 社会学部 社会福祉学科〔定員減〕 法学部 法律学科〔定員減〕 (△15) (△50) |

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

| 区分 | 大学名 | 学部名 学科等名 | 入学定員 人 | 位置 | 設置者 | 留意事項 | 備考 |
|----|----------|---------------------------------|-----------|----------|----------------|---|--|
| 私立 | 東海大学 | 医学部 看護学科 | 85 | 神奈川県伊勢原市 | 学校法人 東海大学 | ・東海大学基盤工学部電気電子情報工学科及び国際文化学部デザイン文化学科の定員充足率の平均が0.7倍未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。 | 文学部 アジア文学科 (廃止) (Δ60) ヨーロッパ文学科 (廃止) (Δ70) アメリカ文学科 (廃止) (Δ60) 北欧学科 (廃止) (Δ60) 文芸創作学科 (廃止) (Δ55) 広報メディア学科 (廃止) (Δ110) 心理・社会学科 (廃止) (Δ100) 健康科学部 (廃止) 看護学科 (Δ75) (3年次編入学定員) (Δ20) 社会福祉学科 (Δ85) (3年次編入学定員) (Δ10) ※平成30年4月学生募集停止 (3年次編入学定員は平成30年4月学生募集停止) 文学部 歴史学科〔定員減〕 (Δ45) 工学部 機械工学科〔定員減〕 (Δ10) 動力機械工学科〔定員減〕 (Δ50) 航空宇宙学科〔定員減〕 (Δ10) |
| 私立 | 新潟医療福祉大学 | 医療技術学部 診療放射線学科 | 90 | 新潟県新潟市 | 学校法人 新潟総合学園 | ・特になし。 | 医療技術学部 理学療法学科 (廃止) (Δ120) 作業療法学科 (廃止) (Δ40) 言語聴覚学科 (廃止) (Δ40) 義肢装具自立支援学科 (廃止) (Δ40) 健康科学部 看護学科 (廃止) (Δ80) (3年次編入学定員) (Δ10) ※平成30年4月学生募集停止 (3年次編入学定員は平成32年4月学生募集停止) |
| 私立 | 金沢工業大学 | 工学部 電気電子工学科 環境土木工学科 | 240 80 | 石川県野々市市 | 学校法人 金沢工業大学 | ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。 (電気電子工学科) ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。 (環境土木工学科) | 工学部 電気電子工学科 (廃止) (Δ160) 電子情報通信工学科 (廃止) (Δ80) 環境・建築学部 (廃止) 建築デザイン学科 (Δ100) 建築学科 (Δ100) 環境土木工学科 (Δ80) ※平成30年4月学生募集停止 平成30年4月名称変更予定 情報フロンティア学部 心理情報学科→心理科学科 |
| 私立 | 金城大学 | 社会福祉学部 子ども福祉学科 (3年次編入学定員) | 70 5 | 石川県白山市 | 学校法人 金城学園 | ・特になし。 | 社会福祉学部 社会福祉学科 (Δ10) 社会福祉専攻 (廃止) (Δ50) こども専攻 (廃止) (Δ5) (3年次編入学定員) ※平成30年4月学生募集停止 (3年次編入学定員は平成32年4月学生募集停止) 医療健康学部 理学療法学科〔定員減〕 (Δ5) 作業療法学科〔定員減〕 (Δ5) |

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

| 区分 | 大学名 | 学部名 学科等名 | 入学定員 | 位置 | 設置者 | 留意事項 | 備考 |
|----|----------|--|---------------------|---------|----------------|---|--|
| 私立 | 諏訪東京理科大学 | 工学部 情報応用工学科 機械電気工学科 | 150 150 | 長野県茅野市 | 学校法人 東京理科大学 | ・特になし。 | 工学部 機械工学科（廃止）（△65） 電気電子工学科（廃止）（△65） コンピュータメディア工学科（廃止）（△70） 経営情報学部（廃止） 経営情報学科（△100） ※平成30年4月学生募集停止 平成30年4月大学の名称変更予定 諏訪東京理科大学→公立諏訪東京理科大学 |
| 私立 | 桜花学園大学 | 保育学部 国際教養こども学科 (3年次編入学定員) | 45 3 | 愛知県豊明市 | 学校法人 桜花学園 | ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。 ・桜花学園大学学芸学部英語学科の定員充足率の平均が0.7倍未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。 | 保育学部 保育学科〔定員減〕（△45） (3年次編入学定員)（△3） (3年次編入学定員については平成32年4月から定員減) |
| 私立 | 中部大学 | 工学部 電気電子システム工学科 (3年次編入学定員) 宇宙航空理工学科 (3年次編入学定員) | 160 2 80 2 | 愛知県春日井市 | 学校法人 中部大学 | ・特になし。 | 工学部 電気システム工学科（廃止）（△80） (3年次編入学定員)（△2） 電子情報工学科（廃止）（△80） (3年次編入学定員)（△2） ※平成30年4月学生募集停止 (3年次編入学定員は平成32年4月学生募集停止) |
| 私立 | 立命館大学 | 理工学部 環境都市工学科 (3年次編入学定員) | 166 4 | 滋賀県草津市 | 学校法人 立命館 | ・特になし。 | 理工学部 都市システム工学科（廃止）（△91） (3年次編入学定員)（△2） 環境システム工学科（廃止）（△75） (3年次編入学定員)（△2） ※平成30年4月学生募集停止 (3年次編入学定員は平成32年4月学生募集停止) 法学部 法学科〔定員減〕（△35） 産業社会学部 現代社会学科〔定員減〕（△90） |
| 私立 | 大阪成蹊大学 | マネジメント学部 国際観光ビジネス学科 (3年次編入学定員) | 60 2 | 大阪府大阪市 | 学校法人 大阪成蹊学園 | ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。 | マネジメント学部 マネジメント学科〔定員減〕（△20） 教育学部 教育学科 初等教育専攻 (3年次編入学定員)〔定員減〕（△5） (3年次編入学定員については平成30年4月から定員減) |

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

| 区分 | 大学名 | 学部名 学科等名 | 入学定員 人 | 位置 | 設置者 | 留意事項 | 備考 |
|----|---------|------------------------------|-----------|-----------|-----------------|---|---|
| 私立 | 関西医療大学 | 保健医療学部 作業療法学科 | 40 | 大阪府東南郡熊取町 | 学校法人 関西医療学園 | ・特になし。 | |
| 私立 | 森ノ宮医療大学 | 保健医療学部 臨床工学科 | 60 | 大阪府大阪市 | 学校法人 森ノ宮医療学園 | ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について着実に実施すること。 | |
| 私立 | 関西福祉大学 | 発達教育学部 保健教育学科 | 80 | 兵庫県赤穂市 | 学校法人 関西金光学園 | ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。 | 平成30年4月名称変更予定 発達教育学部→教育学部 |
| 私立 | 吉備国際大学 | 地域創成農学部 醸造学科 | 40 | 兵庫県南あわじ市 | 学校法人 順正学園 | ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。 ・吉備国際大学社会科学部経営社会学科、保健医療福祉学部社会福祉学科、心理学部心理学科、子ども発達教育学科（通信教育課程）、外国語学部外国語学科、アニメーション文化学部アニメーション文化学科、心理学部子ども発達教育学科、九州保健福祉大学社会福祉学部臨床福祉学科、保健科学部言語聴覚療法学科、視機能療法学科、臨床工学科及び社会福祉学部臨床福祉学科（通信教育課程）の定員充足率の平均が0.7倍未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。 ・吉備国際大学保健医療福祉学部理学療法学科の入学定員超過の是正に努めること。 | 地域創成農学部 地域創成農学科〔定員減〕 外国語学部 外国語学科〔定員減〕 平成30年4月名称変更予定 地域創成農学部→農学部 |
| 私立 | 広島女学院大学 | 人間生活学部 生活デザイン学科 児童教育学科 | 65 90 | 広島県広島市 | 学校法人 広島女学院 | ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について着実に実施すること。（生活デザイン学科） | 国際教養学部（廃止） 国際教養学科 人間生活学部 生活デザイン・建築学科（廃止） 幼児教育心理学科（廃止） ※平成30年4月学生募集停止 |

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

| 区分 | 大学名 | 学部名 学科等名 | 入学定員 人 | 位置 | 設置者 | 留意事項 | 備考 |
|----|--------|---------------------------------------|-----------------|--------|--------------|---|--|
| 私立 | 安田女子大学 | 心理学部 ビジネス心理学科 (3年次編入学定員) | 60 1 | 広島県広島市 | 学校法人 安田学園 | ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。 | 心理学部 心理学科〔定員減〕 (3年次編入学定員) (3年次編入学定員については平成32年4月から定員減) 平成30年4月名称変更予定 心理学部 心理学科→現代心理学科 |
| 計 | 25 校 | 26学部 31学科 (2年次編入学定員) (3年次編入学定員) | 3066 7 39 | | | | |

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

4 大学院の研究科設置 5校

平成29年4月分

| 区分 | 大学院名 | 研究科名 専攻名 | 入学定員 人 | 位 置 | 設 置 者 | 留 意 事 項 | 備 考 |
|----|-----------|---|---|-------------------|------------------|---|---|
| 公立 | 首都大学東京大学院 | 法学政治学研究科 法学政治学専攻 (M) 法学政治学専攻 (D) 法曹養成専攻 (P) 経営学研究科 経営学専攻 (M) 経営学専攻 (D) 理学研究科 数理科学専攻 (M) 数理科学専攻 (D) 物理学専攻 (M) 物理学専攻 (D) 化学専攻 (M) 化学専攻 (D) 生命科学専攻 (M) 生命科学専攻 (D) | 6 4 52 50 5 25 8 35 10 35 9 40 16 | 東京都八王子市 東京都中央区 | 公立大学法人 首都大学東京 | ・特になし。 | 社会科学研究科 (廃止) 法学政治学専攻 (M) (Δ6) 法学政治学専攻 (D) (Δ4) 法曹養成専攻 (P) (Δ52) 経営学専攻 (M) (Δ40) 経営学専攻 (D) (Δ5) 理工学研究科 (廃止) 数理情報科学専攻 (M) (Δ25) 数理情報科学専攻 (D) (Δ8) 物理学専攻 (M) (Δ33) 物理学専攻 (D) (Δ9) 分子物質化学専攻 (M) (Δ33) 分子物質化学専攻 (D) (Δ9) 生命科学専攻 (M) (Δ40) 生命科学専攻 (D) (Δ16) 電気電子工学専攻 (M) (Δ32) 電気電子工学専攻 (D) (Δ6) 機械工学専攻 (M) (Δ32) 機械工学専攻 (D) (Δ6) ※平成30年4月学生募集停止 都市環境科学研究科 都市環境科学専攻 (D) [定員減] (Δ2) |
| 公立 | 大阪市立大学大学院 | 都市経営研究科 都市経営専攻 (M) | 56 | 大阪府大阪市 | 公立大学法人 大阪市立大学 | ・特になし。 | 創造都市研究科 都市ビジネス専攻 (M) (廃止) (Δ35) 都市政策専攻 (M) (廃止) (Δ50) 都市情報学専攻 (M) (廃止) (Δ25) ※平成30年4月学生募集停止 経営学研究科 グローバルビジネス専攻 (M) [定員減] (Δ4) |
| 私立 | 創価大学大学院 | 国際平和学研究科 国際平和学専攻 (M) | 16 | 東京都八王子市 | 学校法人 創価大学 | ・創価大学経済学部経済学科 (通信教育課程)、法学部法律学科 (通信教育課程)、教育学部教育学科 (通信教育課程) 及び児童教育学科 (通信教育課程) の定員充足率の平均が0.7倍未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。 | |

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

| 区分 | 大学院名 | 研究科名 専攻名 | 入学定員 | 位置 | 設置者 | 留意事項 | 備考 |
|----|----------|--|---|------------------|--------------|---|--|
| 私立 | 東洋大学大学院 | 国際学研究科 国際地域学専攻 (M) 国際地域学専攻 (D) 国際観光学研究科 国際観光学専攻 (M) 国際観光学専攻 (D) 社会福祉学研究科 社会福祉学専攻 (M) 社会福祉学専攻 (D) ライフデザイン学研究科 生活支援学専攻 (M) 健康スポーツ学専攻 (M) ヒューマンライフ学専攻 (D) 人間環境デザイン専攻 (M) 人間環境デザイン専攻 (D) | 人 15 5 15 3 20 5 10 10 5 10 5 4 | 東京都文京区 埼玉県朝霞市 | 学校法人 東洋大学 | ・東洋大学文学部第1部国際文化コミュニケーション学科の入学定員超過の是正に努めること。 | 福祉社会デザイン研究科 (廃止) (△40) 社会福祉学専攻 (M) (△15) 社会福祉学専攻 (D) (△40) 福祉社会システム専攻 (M) (△40) ヒューマンデザイン専攻 (M) (△15) ヒューマンデザイン専攻 (D) (△20) 人間環境デザイン専攻 (M) (△12) 人間環境デザイン専攻 (D) (△20) 国際地域学研究科 (廃止) 国際地域学専攻 (M) (△30) 国際地域学専攻 (D) (△15) 国際観光学専攻 (M) (△20) 国際観光学専攻 (D) (△9) ※平成30年4月学生募集停止 |
| 私立 | 立命館大学大学院 | 人間科学研究科 人間科学専攻 (M) 人間科学専攻 (D) | 65 20 | 大阪府茨木市 | 学校法人 立命館 | ・特になし。 | 応用人間科学研究科 (廃止) (△60) 応用人間科学専攻 (M) (△60) 公務研究科 (廃止) (△60) 公共政策専攻 (M) ※平成30年4月学生募集停止 理工学研究科 電子システム専攻 (M) [定員減] (△40) |
| 計 | 5 校 | 10 研究科 (M) 15 専攻 (D) 12 専攻 (P) 1 専攻 | 408 94 52 | | | | |

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

5 大学院の研究科の専攻設置又は課程変更 14校

平成29年4月分

| 区分 | 大学院名 | 研究科名 専攻名 | 入学定員 人 | 位 置 | 設 置 者 | 留 意 事 項 | 備 考 |
|----|-----------|---|-------------------------|---------|------------------|--|--|
| 公立 | 大阪府立大学大学院 | 理学系研究科 数理科学専攻 (M) 数理科学専攻 (D) 人間社会システム科学研究科 人間社会学専攻 (M) 人間社会学専攻 (D) 現代システム科学専攻 (D) | 15 5 20 8 5 | 大阪府堺市 | 公立大学法人 大阪府立大学 | ・特になし。 | 理学系研究科 情報数理科学専攻 (M) (廃止) (Δ5) 情報数理科学専攻 (D) (廃止) (Δ3) 経済学研究科 観光・地域創造専攻 (M) (廃止) (Δ5) 人間社会システム科学研究科 言語文化学専攻 (M) (廃止) (Δ8) 言語文化学専攻 (D) (廃止) (Δ3) 人間科学専攻 (M) (廃止) (Δ8) 人間科学専攻 (D) (廃止) (Δ4) 社会福祉学専攻 (M) (廃止) (Δ8) 社会福祉学専攻 (D) (廃止) (Δ3) ※平成30年4月学生募集停止 |
| 私立 | 慶應義塾大学大学院 | 健康マネジメント研究科 看護学専攻 (M) 看護学専攻 (D) 公衆衛生・スポーツ健康科学専攻 (M) 公衆衛生・スポーツ健康科学専攻 (D) | 10 5 30 5 | 神奈川県藤沢市 | 学校法人 慶應義塾 | ・慶應義塾大学文学部 (通信教育課程)、経済学部 (通信教育課程) 及び法学部 (通信教育課程) の定員充足率の平均が0.7倍未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。 | 健康マネジメント研究科 看護・医療・スポーツマネジメント専攻 (M) (廃止) (Δ40) 看護・医療・スポーツマネジメント専攻 (D) (廃止) (Δ10) ※平成30年4月学生募集停止 |
| 私立 | 多摩美術大学大学院 | 美術研究科 演劇舞踊専攻 (M) | 8 | 東京都世田谷区 | 学校法人 多摩美術大学 | ・特になし。 | 美術研究科 絵画専攻 (M) [定員減] (Δ17) 彫刻専攻 (M) [定員減] (Δ2) 工芸専攻 (M) [定員減] (Δ1) 芸術学専攻 (M) [定員減] (Δ5) 美術専攻 (D) [定員減] (Δ2) |

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

| 区分 | 大学院名 | 研究科名 専攻名 | 入学定員 人 | 位置 | 設置者 | 留意事項 | 備考 |
|----|-----------|---|--------------------|------------------|----------------|---|--|
| 私立 | 東京農業大学大学院 | 農学研究科 食品安全健康学専攻 (M) | 20 | 東京都世田谷区 | 学校法人 東京農業大学 | ・特になし。 | |
| 私立 | 東京理科大学大学院 | 経営学研究科 経営学専攻 (D) 技術経営専攻 (P) 理工学研究科 国際火災科学専攻 (M) 国際火災科学専攻 (D) | 5 80 28 3 | 東京都新宿区 | 学校法人 東京理科大学 | ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。 (技術経営専攻 (P)) | イノベーション研究科 (廃止) (Δ5) イノベーション専攻 (D) (Δ60) 技術経営専攻 (P) 国際火災科学専攻 (廃止) 火災科学専攻 (M) (Δ28) 火災科学専攻 (D) (Δ3) ※平成30年4月学生募集停止 |
| 私立 | 東洋大学大学院 | 社会学研究科 福祉社会システム専攻 (M) 総合情報学研究科 総合情報学専攻 (D) | 20 3 | 東京都文京区 埼玉県川越市 | 学校法人 東洋大学 | ・特になし。 | 福祉社会デザイン研究科 (廃止) 社会福祉学専攻 (M) (Δ40) 社会福祉学専攻 (D) (Δ15) 福祉社会システム専攻 (M) (Δ40) ヒューマンデザイン専攻 (M) (Δ40) ヒューマンデザイン専攻 (D) (Δ15) 人間環境デザイン専攻 (M) (Δ20) 人間環境デザイン専攻 (D) (Δ12) 国際地域学研究科 (廃止) 国際地域学専攻 (M) (Δ30) 国際地域学専攻 (D) (Δ15) 国際観光学専攻 (M) (Δ20) 国際観光学専攻 (D) (Δ9) ※平成30年4月学生募集停止 |

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

| 区分 | 大学院名 | 研究科名 専攻名 | 入学定員 人 | 位置 | 設置者 | 留意事項 | 備考 |
|----|-----------|--|-----------|---------|----------------|---|--|
| 私立 | 日本大学大学院 | 理工学研究科 物質応用化学専攻 (M) 物質応用化学専攻 (D) | 40 7 | 東京都千代田区 | 学校法人 日本大学 | ・日本大学第2部法学部法律学科、法学部(通信教育課程)、文理学部(通信教育課程)、経済学部(通信教育課程)、商学部(通信教育課程)及び日本大学短期大学部食物栄養学科の定員充足率の平均が0.7倍未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。 | 理工学研究科 物質応用化学専攻 (M) (廃止) (Δ40) 物質応用化学専攻 (D) (廃止) (Δ7) 不動産科学専攻 (M) (廃止) (Δ10) 不動産科学専攻 (D) (廃止) (Δ5) ※平成30年4月学生募集停止 |
| 私立 | 日本体育大学大学院 | 体育科学研究科 コーチング専攻 (M) コーチング専攻 (D) | 12 3 | 東京都世田谷区 | 学校法人 日本体育大学 | ・特になし。 | |
| 私立 | 武蔵野大学大学院 | 通信教育部 人間社会研究科 実践福祉専攻 (M) | 10 | 東京都西東京市 | 学校法人 武蔵野大学 | ・武蔵野大学人間科学部人間科学科(通信教育課程)及び教育学部児童教育学科の定員充足率の平均が0.7倍未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。 | 政治経済学研究科 政治経済学専攻 (M) [定員減] (Δ5) 平成30年4月名称変更予定 通信教育部 人間学研究科→人間社会研究科 |
| 私立 | 早稲田大学大学院 | 法学研究科 先端法学専攻 (M) | 20 | 東京都新宿区 | 学校法人 早稲田大学 | ・早稲田大学人間科学部人間環境科学科(通信教育課程)、健康福祉科学科(通信教育課程)及び人間情報科学科(通信教育課程)の定員充足率の平均が0.7倍未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。 | 法学研究科 民法学専攻 (M) [定員減] (Δ5) 公法学専攻 (M) [定員減] (Δ15) |
| 私立 | 中京大学大学院 | 文学研究科 歴史文化専攻 (M) | 3 | 愛知県名古屋 | 学校法人 梅村学園 | ・特になし。 | 心理学研究科 実験・応用心理学専攻 (M) [定員減] (Δ2) 実験・応用心理学専攻 (D) [定員減] (Δ1) 臨床・発達心理学専攻 (M) [定員減] (Δ8) 臨床・発達心理学専攻 (D) [定員減] (Δ1) |

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

| 区分 | 大 学 院 名 | 研 究 科 名 専 攻 名 | 入 学 定 員 | 位 置 | 設 置 者 | 留 意 事 項 | 備 考 |
|----|-----------|--|-----------------|---------|--------------|--|---|
| 私立 | 中部大学大学院 | 工学研究科 ロボット理工学専攻 (M) | 12 | 愛知県春日井市 | 学校法人 中部大学 | ・特になし。 | |
| 私立 | 北海学園大学大学院 | 工学研究科 電子情報生命工学専攻 (D) | 2 | 北海道札幌市 | 学校法人 北海学園 | ・特になし。 | 工学研究科 電子情報工学専攻 (D) (廃止) (Δ2) 法務研究科 (廃止) 法務専攻 (P) (Δ18) ※平成30年4月学生募集停止 |
| 私立 | 上智大学大学院 | 実践宗教学研究科 死生学専攻 (D) | 3 | 東京都千代田区 | 学校法人 上智学院 | ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について着実に実施すること。 | |
| 計 | 14 校 | 17 研究科 (M) 14専攻 (D) 12専攻 (P) 1専攻 | 248 54 80 | | | | |

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。